USB 接続ハードディスク

HDX-PNU2/V シリーズ

ユーザーズマニュアル

ユーザーズマニュアルについて

このユーザーズマニュアルには、本製品をパソコンでお使いになる際の情報が記載されています。
TV などの AV 機器でお使いになる方法は記載されていませんのでご注意ください。
また、本製品を TV でのご使用からパソコンでのご使用に変更される場合には、パソコンでのフォーマットが必要となります。ご注意ください。

付属ソフトウェアについて

本製品の付属ソフトウェアは Windows 用です。他の OS や、TV などパソコン以外の環境ではご利用いただけません。
付属ソフトウェアは当社ホームページにて､ダウンロードでご提供いたしております。

フォーマット（初期化）について

フォーマットについては、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」をご覧ください。本書では、フォーマットの手順を記載しておりません。

Q&A　インターネットで当社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

・Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
　C: ハードディスク
　D:CD-ROM ドライブ

・文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。

・本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。

目次

1 セットアップ

本製品のセットアップ時に注意していただきたいことを記載しています。

セットアップ

別紙「はじめにお読みください」に記載の手順でセットアップしてください。

セットアップ時の注意

● 本製品のドライバがインストールされると、［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャー（デバイス マネージャ）］は次の方法で表示できます。

Windows 7 ....［スタート］をクリック→［コンピューター］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャー］をクリック

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP ....［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

使用 OS	追加場所	追加デバイス名
Windows 7	ユニバーサル シリアル バス コントローラー	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO HDX-PNU2/V USB Device
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	BUFFALO HDX-PNU2/V USB Device
Windows XP	USB(Universal Serial Bus) コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	BUFFALO HDX-PNU2/V USB Device

● 本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。

2 使いかた

使用上の注意

⚠注意
- **本製品に仮想メモリーを割り当てないでください。本製品を取り外した際に、ハードディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。**
- **本製品にアクセスしているときは、絶対に USB ケーブルや AC アダプターを抜いたり、パソコンの電源スイッチを OFF にしたりしないでください。データが破損するおそれがあります。**
- **本製品へのアクセス中は、パソコンを省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）にしないでください。データが破損したり、省電力モードから復帰できないことがあります。**
- **お使いのパソコンとの組み合わせによっては、パソコンの省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）をご利用いただけない場合があります。**

⚠注意 **本製品を出荷時のフォーマット形式 FAT32 でお使いになる場合、起動時にパソコンに認識される（マウントされる）までに時間がかかります。**
時間の目安は以下の通りです。認識されるまでアイコンは表示されません。

2TB：60 秒、1.5TB：50 秒、1TB：40 秒、500GB：20 秒 (Windows XP 使用時)

お断り
本製品の長時間録画（レコロング）機能は、パソコンではご利用いただけません。

● 出荷時の FAT32 形式でお使いになる場合の制限事項

本製品は、出荷時に FAT32 という形式でフォーマットされています。接続したあとは、すぐ用途にあわせてお使いになれます。
ただし、FAT32 形式のままでお使いになる場合、以下の制限がありますのでご注意ください。

※ ハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。
本製品は出荷時に FAT32 形式でフォーマットされているため、1 ファイルの最大容量が 4GB となります。NTFS 形式や Mac OS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。

● PC 連動 AUTO 電源機能について
・本製品の電源は、パソコンの電源に連動して ON になります。
・必ず AC アダプターを接続して使用してください。USB からの電源供給だけでは、本製品を使用できません。
・パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品のパワー・アクセスランプが消灯するまでに、少し時間がかかることがあります。
・AC アダプター付きの USB ハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチを OFF にしても本製品のパワー・アクセスランプが消灯しないことがあります。そのときは、USB ハブから本製品を取り外してください。

● 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチがONのときでもUSBケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。【P5～6「本製品の取り外しかた」】

⚠注意 本製品にアクセスしているとき（パワー・アクセスランプが点滅しているとき）は、絶対にUSBケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。

● 複数のUSB機器と併用したいときは、バッファローコクヨサプライ製または当社製USBハブ（別売）などを使用してください。

● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

● 本製品からOSを起動することはできません。

● Windowsのパソコンで使用する場合
本製品をUSB1.1準拠のUSBコネクターに接続すると、「高速USBデバイスが高速ではないUSBハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×]をクリックしてください。

● Macでリカバリーするときは、本製品を取り外してください。
取り外さないとリカバリーできないことがあります。

● 本製品の動作時、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが、異常ではありません。

本製品の発熱について

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しております。筐体表面が熱くなりますが、異常ではありません。また、電源がOFFの状態でも、待機電流のため少し温かくなります。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。

・本製品を積み重ねて使用しないでください。
・本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
・本製品に布などをかぶせたり、物を立てかけたりしないでください。

本製品の取り外しかた

パソコンの電源スイッチが ON のときは、次の手順で本製品を取り外します。

メモ **パソコンの電源スイッチが OFF の時は、そのまま取り外せます。**

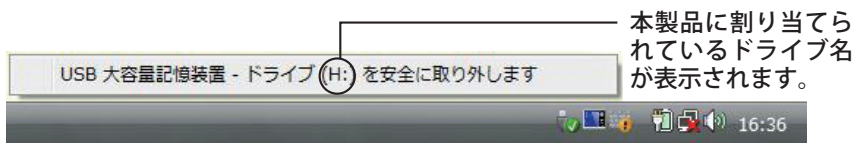
Windows の場合

⚠注意 **必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。以下の説明では、Windows Vista の画面を例に使用しています。**
NTFS でフォーマットしたパーティションがある場合、以下の手順では取り外しできないことがあります。その場合は、パソコンの電源を OFF にしてから本製品を取り外してください。

1 タスクトレイのステータス表示領域に表示されているアイコン（Windows 7/Vista）/（Windows XP）をクリックします。

2 メニューが表示されたら、下記のデバイス名をクリックします。

使用 OS	表示されるデバイス名
Windows 7	USB 大容量記憶装置の取り出し
Windows Vista/XP	「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を安全に取り外します」 または「USB 大容量記憶装置 (デバイス)- ドライブ (X:) を停止します」 ※下線部には本製品に割り当てたドライブ名が表示されます。

本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。

3 安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックし、本製品を取り外します。

メモ Windows 7/XP の場合は、[OK] をクリックする必要はありません（表示は自動的に消えます）。

Mac の場合

1. **本製品のパワー・アクセスランプが点滅していないことを確認し、デスクトップにあるハードディスク（本製品）のアイコンをゴミ箱にドラッグアンドドロップします。**

   ⚠注意 本製品に複数のパーティションを作成した場合は、すべてのパーティションのアイコンを、ゴミ箱にドラッグアンドドロップしてください。

2. **本製品を取り外します。**

3 付属ソフトウェア(Windowsのみ)

付属のソフトウェアの概要とお問合せ先をご案内します。

付属ソフトウェアの概要 / お問合せ

Windows パソコンでお使いになる際に便利なソフトウェアを用意しています。
付属ソフトは当社ホームページからダウンロードし、インストールします。

⚠注意 **付属ソフトウェアは、Mac ではお使いになれませんので ご注意ください。**

Buffalo Tools

● **使いかた**
それぞれのマニュアルを参照してください。Buffalo Tools のマニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P10 参照）。

● **お問合せ先**
株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

Eject Utility

Eject Utility は、USB 接続機器（USB メモリー、USB ハードディスクなど）をパソコンから安全に取り外すためのユーティリティーです。機器（ドライブ）ごとにアイコンを変更できますので、取り外す機器が分かりやすく、簡単に取り外しができるようになります。

Easy File Sort

デスクトップに常駐し、ファイル整理を助けるソフトウェアです。いつのまにかたまってしまうファイルを Easy File Sort にドラッグ&ドロップすれば、ファイルの種類に従って、自動的にフォルダにコピー／移動させることができます。コピー／移動先のフォルダをユーザー自身で設定できるほか、詳細な仕分けの条件を指定することができます。

Buffalo Tools Launcher

Buffalo Tools Launcher は、簡単にソフトウェアを起動させるためのランチャーです。Buffalo Tools Launcher にあるアイコンをクリックするだけでソフトウェアやファイルを起動することができます。

eco Manager for HD

eco Manager for HD は、本製品を休止状態（※）にして消費電力を抑えることができるソフトウェアです。このソフトウェアを使用すれば、アクセスしないハードディスクの消費電力を抑えることができます。
※本書中の「休止状態」とは、このソフトウェアを使用してしてハードディスクの電源を OFF にした状態を指します。パソコン（Windows）の休止状態や、スタンバイ・ハイバネーション等の省電力状態とは異なります。休止状態では、パワー・アクセスランプは消灯しますが、コンピュータ (マイコンピュータ) にある本製品のアイコンは表示されたままです。

● **使いかた**

eco Manager for HD のマニュアルを参照してください。eco Manager for HD のマニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P10 参照）。

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

Disk FormatterLite

DiskFormatterLite は、USB 接続ハードディスクを簡単にフォーマットすることができるソフトウェアです。

● **使いかた**

Disk FormatterLite のマニュアルを参照してください。Disk FormatterLite のマニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P10 参照）。

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問い合わせください。

SecureLockMobile

AES 暗号化ソフトウェアです。本製品内に暗号化ボックスと呼ぶ暗号化した領域を作成し、その中にデータを保存することで暗号化できます。暗号化ボックスを開くにはパスワードが必要なため、他の人にデータを閲覧されるのを防止できます。
「SecureLockMobile」は、本製品から起動しますので、パソコンにソフトウェアをインストールすることなくお使いいただけます。そのため、出張先やお友達のパソコンなどで使用する場合も、パソコンの環境を変更せず使用できます。

● **使いかた**

SecureLockMobile のマニュアルを参照してください。SecureLockMobile のマニュアルは、DriveNavigator から表示できます（P10 参照）。

● **お問合せ先**

株式会社バッファローサポートセンター（マニュアル「はじめにお読みください」に記載）へお問合せください。

ウイルスバスター 2012 クラウド（体験版）

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正侵入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトウェアです。体験版のため 90 日間のご利用となります。

● **使いかた**

ウイルスバスターのマニュアルを参照してください。マニュアルは、ウイルスバスターのインストール後、[スタート] ー [すべてのプログラム] ー [ウィルスバスター 2012 クラウド] ー [ウィルスバスター 2012 ガイドブック] で表示されます。

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。

「ウイルスバスター」の操作方法や製品情報は、下記窓口までお問い合わせください。

※ **株式会社バッファローでは、「ウイルスバスター」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。**

お問い合わせ先：トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口
TEL：0570-00-8326 ／ 03-5334-3650（IP 電話ご利用の場合など）
※音声メッセージが流れますので「1 番」をご選択ください。
営業日：平日のみ　9:00 〜 18:00
なお、年末年始は休日となります。予めご了承ください。

付属ソフトウェアのインストール

パソコン用の付属ソフトウェアをお使いになるときは、当社ホームページからダウンロードが必要です。ホームページの URL は製品添付のマニュアルに記載されています。

ホームページ記載の手順でダウンロードした後、以下の手順でインストールして下さい。

1 **本製品をパソコンに接続します。**

2 **当社ホームページからダウンロードした実行ファイルをダブルクリックします。**

3 **[かんたんスタート] をクリックします。**

4 **[ソフトウェアの個別インストール] をクリックします。**

5 **インストールするソフトウェアを選択し、[インストール開始] をクリックします。**

以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

4 仕様

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

インターフェース		USB 2.0
端子		USB 2.0 mini-B
転送速度（理論値）		＜USB 2.0＞最大 480Mbps（※1）　＜USB 1.1＞最大 12Mbps
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション)
外形寸法 （突起物含まず）		81.9(W) × 16(H) × 117.9(D)mm
電源		5V ± 5%
動作環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	20 ～ 80%(結露なきこと)
対応するパソコン		・USB 2.0 端子搭載の Windows パソコン ・バッファロー製 USB 2.0 インターフェースボード搭載の Windows パソコン ・USB 2.0 端子搭載の Mac
対応 OS		Windows 7（64 ビット／ 32 ビット）、Windows Vista（64 ビット／ 32 ビット）、Windows XP（Media Center Edition を含む）
		Mac OS X 10.5 以降

※1　本製品を、USB 2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、当社製 USB 2.0 インターフェース（または USB 2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

【お断り】

・長時間録画機能はパソコンでは使用できません。

・ハードディスクには、出荷時にテレビのバージョンアップに使用するいくつかのファイルが書き込まれています。ファイル数、名称は製品によって異なります。